

大菩薩嶺

メンバー 藤、石橋、八木、古屋、鈴木、横山、小保方、加藤

2016年10月30日(日) 曇

JR高尾駅8:07(中央線) JR甲斐大和駅9:04 甲斐大和駅バス停発9:40(栄和交通バス)
上日川峠バス停10:40 上日川峠発10:50 福ちゃん荘11:20 雷岩12:55 大菩薩
嶺13:05-15 大菩薩峠14:20 上日川峠15:20 上日川峠バス発15:45(栄和交
通バス) やまと天目山温泉16:15-17:30(栄和交通バス) 甲斐大和駅17:50
JR甲斐大和駅18:07(中央線) JR高尾駅19:07

JR高尾駅に本日の参加者8名が集合し、ここから中央線で甲斐大和駅に向かう。休日のJR甲斐大和駅には大勢の登山者が降り立ちバス待ちで賑わっている。さすが人気の百名山だ。バスは3便増発され計4便だ。我々は予定時間から20分遅れの3便目に乗った。バスは彩り鮮やかな紅葉の中を進む。上日川峠の駐車場もいっぱいになっている。上日川峠の長兵衛小屋で登山準備し、予定より50分遅れで元気で出発する。



(上日川峠の長兵衛小屋で登山準備)



(さあー、出発だ)

福ちゃん荘から唐松尾根を進む。結構きつい登りだ。平均年齢が高い団体なのでゆっくり登る。下山者も多く、待っていてくれて「カンバレ」と声をかけられる。途中休憩をいれて食事後、雷岩に到着する。



(唐松尾根の途中で一休み)



(雷岩に到着です)

雷岩から大菩薩嶺の頂上まではすぐだ。

頂上からの眺望は良くないので記念撮影して早々に下山する。



(大菩薩嶺頂上。あれ小保方さんが入ってない?) (80歳コンビ、元気です)

大菩薩嶺から大菩薩峠へと向かう。残念ながら途中稜線からも期待の眺望はあいにくと曇空に遮られている。

賽の河原の快適な避難小屋内にて昼食タイムを摂る。



(賽の河原に到着)

(少し明るくなってきました)

賽の河原から大菩薩峠まではすぐだ。大菩薩峠で記念撮影し下山する。



(大菩薩峠に到着です)

(記念撮影し、これから下山です)

終わりにかけた紅葉の登山道をあれこれ鑑賞しながら上日川峠に到着する。



(休業中の富士見山荘)



(上日川峠の長兵衛小屋に戻りました)

この後バス途中の「やまと天目山温泉」に立ち寄り汗を流し一杯頂いた後、帰宅の途に就いた。